

水道管路情報 Web 閲覧システム（参考資料）

1 概要

紙ベースで実施している水道管路図等の提供について、業務効率化及びお客様サービス向上の観点から、管路図を Web 上で提供する「Web 閲覧システム」の開発を行う。

2 システム内容

ア ログイン方式

a 一般用

一般利用者の利用に対し登録情報を入力することで認証を行う。

b 本市職員、契約業者用

一般用とは別に ID を発行し、専用のログイン画面を用意する。この ID でログインされた場合、一般用とは異なる情報（ライン、シンボル、属性情報等）を地図上に表示する。

イ 認証方式

ワンタイムパスワード（メースアドレス）、登録方式（公的身分証）等による認証について検討を行う。

ウ 閲覧

縮尺や属性情報によって、閲覧可能な情報を分ける。また、個人情報保護の観点から、地図上に表示される情報と出力時に表示される情報を分ける。

エ 背景図

利用する背景図について検討を行う。

オ 出力機能

出力されるファイルには画面に表示している情報に加えて、本市が指定する情報（管路の属性情報、出力日時、管理番号、注意書きなど）を表示する。

カ ログ管理

水道管路情報 Web 閲覧システムが取り扱う情報は個人情報を含んでおり、個人情報の第三者提供に当たるため、ログイン・ログアウト・出力情報等利用ログの管理を行う。収集したログは、本市作業又は運用保守の範囲で容易に検索、特定、抽出等が行えるものとする。

キ 利用状況の集計

閲覧人数、出力枚数等で利用状況の集計を行う機能を有するものとする。

ク 更新頻度

マップデータの更新頻度について検討を行う。